

◆朋栄：バーチャルスタジオ/リアルタイムCGシステム「VRCAM-NX」を発売～1台のワークステーションで、バーチャルスタジオ運用とリアルタイムCG運用を実現～

株式会社朋栄(代表取締役社長：清原克明、本社：東京都渋谷区)は、バーチャルスタジオ/リアルタイムCGシステム「VRCAM-NX」を11月上旬に発売する。

「VRCAM-NX」は、幕張メッセで11月14日から3日間開催されるInter BEE 2018で展示されます。(ブースNo.3509)

型名：VRCAM-NX 発売時期：2018年11月上旬

■ VRCAM2とSmartDirectRCGの機能を活かしながら、システムを新設計

VRCAM-NXは、1台の送出用ワークステーションでバーチャルスタジオ運用とリアルタイムCG(RCG)運用の両方を実現できる。固定カメラでもカメラワークをしているかのような運用が可能だったVRCAM2の機能と、テンプレートCGを活用した簡易送出機能によりRCG運用の利便性を高めたSmartDirectRCGの機能を組み合わせており、バーチャルスタジオ運用とRCG運用を切り替えながら使用できるよう、新たなシステムとして設計し直した。

■ 1台の送出用ワークステーションで、合成処理と制御を兼用可能

VRCAM-NXはお客様の利用方法に合わせてターンキーシステムとして提供されます。送出用ワークステーションのパフォーマンスを有効に活かせるよう制御用PCを独立させる構成と、シンプルに送出用ワークステーションで制御も兼ねる構成を選択できる。

制御用PCは、VRCAM-NX Contソフトウェアがインストールされ、制御GUIが利用可能です。この制御GUIで制御する送出用ワークステーションにはVRCAM-NX Procがインストールされ、さらに目的に応じたビデオボードが追加される。

対応するビデオカードは、MBP-2244WS/2244WS-4Kとなります。MBP-2244WSは、ビデオウォールV1/K1、V2/K2の2系統入力と、個別に信号選択できる4系統の出力を搭載しており、MBP-2244WS-4Kでは4Kカメラ1系統入力と4K合成1系統出力、または4Kカメラ入力とHDビデオウォールV/K入力がそれぞれ1系統とHD合成出力に対応している。

送出用ワークステーションにVRCAM-NX Contソフトウェアをインストールすることで、ワークステーション1台で制御用PCと兼用するシンプルな運用が可能。

■ ソフトウェアクロマキーを搭載。合成結果は制御GUI上でプレビュー可能

VRCAM-NXは、ソフトウェア面でも大きく進化。バーチャル運用時に利用可能な4K対応ソフトウェアクロマキーを搭載したほか、新たにレイヤー機能を搭載。シーンの組み立てや、カメラの動きに連動させるCGと連動させないCGの切り分けが、より直感的に行えるようになった。CG描画エンジンとなるBrainstorm eStudioは最新のVer.15を採用し、PBR(物理ベースレンダリング)やHDR(ハイダイナミックレンジ)といった高品位なレンダリング表現が可能。これまでSDIモニターを接続して行う必要があった映像プレビューについても、制御GUI上に表示可能であり、最大4台までのバーチャルカメラ運用に対応している。

この4台のうち2台までトラッキングセンサー付きカメラを利用できる。それぞれのカメラごとに送出用ワークステーションを用意して、より複雑な演出を行うことも可能で、その場合は複数の送出用ワークステーションを1台の制御用PCに登録することにより、送出用ワークステーションを切り換えながら制御することができる。

【製品に関するお問い合わせ】

株式会社朋栄 国内営業本部

TEL :03-3446-3121 FAX :03-3446-4451